

## JCE6 テーマ「Re-VISION」の成果目標

JCE6 プロジェクト「ビジネス宣教協力の次世代構想」

16.01.18

### 1. 経緯

- 1) JCE6 の基本方針： JCE6 実行委員会プログラム局から、PT マニュアル(小平師作成 151109)の要旨〔目的は宣教協力、JCE6 ビジョン(再生への Re-VISION～福音・世界・可能性～)との調和、次世代育成、JCE7 への継続、日本全国への展開〕として、JEA 総会(15.06.01-03)以降に提示されている。が、枠組みの提示に留まるため、JCE6 の広報外交として各 PT の成果目標と PT 間の整合による総合的な成果目標を明示するものではないため、各 PT とファシリテーターの取りまとめに委託されている。Web 情報は、プロジェクトと分科会の一覧表が、2016 年 1 月に公開され、参加募集が 16.01.29 より開始された。第 1 次応募締切の 3 月末情報により、プロジェクトと分科会(当該分野は、「P8」「通-3」)への参加者に対し、4 月から情報共有が開始される予定。
- 2) JCE6 のプロジェクト「ビジネス宣教協力の次世代構想(P-8)」と分科会「ビジネス宣教協力(通-3)」は、「ビジネス宣教協力を支えるディアスポラ宣教協力 “Business As Mission with Global Diaspora” (2005)」という基本構想(ポータルサイト「DNJ, Diaspora Network for Japanese」に公開してきた)の一環として提示されたものである。国連プロジェクトを中核とする 21 世紀の世界潮流は、ミレニアム開発目標 MDGs, Millennium Development Goals(2000～2015)と持続可能な開発目標 SDGs, Sustainable development Goals(2015～2030)をベースに、DESD, Decade for Education for Sustainable Development(2005～2014) + GAP, Global Action Program(2015～2020)、そして COP21(2015～2020, 2050)により、持続可能な開発のためのアジェンダ 2030 として再編され企画推進が開始されたところである。そこで、BAM with GDNとして、プロジェクトは当該基本構想を概説し、分科会は「アジェンダ 2030 を支えるビジネス宣教協力」として 5 つの具体事例により内外連携と国内連携を推進するものである。
- 3) JCE6 へのロードマップとして、アジア宣教フォーラム第 4 回(16.02.12-13)と ANRC Open Forum(16.02.13)により、内外連携と国内連携の強化が開始された。が、JCE5 前後に積み重ねられてきた JEA 宣教フォーラム(2005～2015)により、情報共有と祈祷連携が積み重ねられてきたものである。また、JCE5(2009)～LCWE3(2010)～ALCOE7(2011)～Global BAM Conference(2013)～Global Diaspora Network/Global Diaspora Forum(2015)の流れ、Mission Forum Asia(2010, 2012, 2014, 2016)、Japanese Christian Family Camp in Asia(2011, 2013, 2015)の流れともつながり、国内連携と内外連携が強化されてきた。

## 2. 成果目標と PT 回答事例

### 1) 宣教協力の Re-VISION の要件

#### ① 世界やアジアから日本に期待する

・ 日本オリジナルのすばらしさに感動し、日本オリジナルの宣教協力(日本語宣教、日本の内外宣教協力と国内宣教協力など)に感動する。日本・日本人オリジナルの感性や教養に響き感動をもたらす宣教協力は創発して行くが常に求められている。

Cf. 足立美術館(島根県安来市) [www.adachi-museum.or.jp](http://www.adachi-museum.or.jp)

・ プロテスタント史 150 年超の日本宣教、1.17 や 3.11 から復興・再生をめざす課題先進国日本の社会変革支援(Pray for Japan)への感謝と未来に亘る世界貢献への期待、戦後 70 年の節目(2015)における平和宣言と核兵器廃絶に向けた平和へ祈りの拡大 → 世界と日本の相互支援感謝に基づき、社会変革・社会貢献、平和と持続可能な開発に向けた祈禱連携を情報発信する。

・ ASEAN 経済共同体(15.12.31)や東京 2020 を推進する日本の貢献への希望・期待 → 未来 2020/2030/2050 をめざし、安全・安心な社会構築の牽引、アジアからの牽引に対する祈禱連携を情報発信する。

#### ② 世界やアジアから内外邦人に期待する

・ 世界や内外を巡回し、社会変革・社会貢献を担う次世代に対する祈禱支援持続を情報発信する。

・ 宣教師の受入許容が厳しくなる一方、技術革新や業務革新による社会変革・社会貢献を担うビジネスマンによる宣教協力(Business As Mission)が期待される。

#### ③ 日本在住の日本人と外国人の共存・協働が期待される

・ アジアからの留学生や日本を愛する次世代、世界と日本とのブリッジビルダーを志向する国際ファミリーや次世代(交流型イノベーターや国籍を乗り越えるアブローダーズ Abroaders)への宣教支援 → 多文化共生社会における社会変革・社会貢献を担う次世代グローバル人材を支える宣教協力を情報発信する。自治体や事業体、NGO/NPO/CSO と連携し 地域社会変革〔地域防災、地域の包括ケア(医療、看護、介護、こころ)など〕に貢献するべく協力して行くことを情報発信する。

### 2) 歴史観と世界潮流をふまえた経緯

① JCE5 総括 : JCE5 から JCE6 に向け、宣教フォーラムの実績をふまえ、各目標の達成度を取りまとめる。この間の出来事(3.11、テロ、民主化、COP10、COP21、東京 2020 計画など)をふまえ、未来 2020/2030 年をめざす展開を取りまとめる。日本伝道会議は、第 5 回(JCE5, 09.09,21-24 札幌コンベンションセンター)において次回第 6 回の企画(JCE6, 16.09.27-30 神戸コンベンションセンター)が広報された。JCE6(2016)では JCE7(2023)への展開が広報される予定。JCE6 は、3 年前の宣教フォーラム福島(2013)から準備開始、2 年前の宣教フォーラム東京(2014)からプロジェクトや分科会が準備され、1 年前の JEA 関西宣教フォーラム in 関西(2015)でプロ

プロジェクトが開始された

② 20 世紀・戦後の総括

成長の限界 Limits to growth(72.06)

<http://www.jcer.or.jp/column/kojima/index431.html>

ベトナム戦争終結(60.12.xx-75.04.30)

<http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/400/215905.html>

ベルリン壁崩壊(61.08.13-89.11.09)

<http://www.japan.diplo.de/>

オイルショック(73, 79)

<http://www.nikkeibp.co.jp/sj/2/column/h/09/index1.html>

ローザンヌ運動(74.07.16-25 Lausanne, 89 Manila, 10.10.16-25 Cape Town)

<http://www.lausanne-japan.org>

③ **21 世紀の日本の復活に向けた 21 の国家戦略プロジェクト**

<http://www.kantei.go.jp/jp/sinseichousenryaku/sinseichou01.pdf>

(新成長戦略「元気な日本」復活のシナリオ 10.06.18 閣議決定)

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/npu/policy04/pdf/21project.pdf>

[http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/npu/policy04/pdf/20120302\\_2/sankou1.pdf](http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/npu/policy04/pdf/20120302_2/sankou1.pdf)

(内閣官房国家戦略室 12.02.28)

環境未来都市

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kankyo/>

[http://www.japanfs.org/ja/projects/future\\_city/index.html](http://www.japanfs.org/ja/projects/future_city/index.html)

環境未来都市横浜 <http://www.city.yokohama.lg.jp/ondan/futurecity/>

(ひと・もの・ことがつながり、うごき、時代に先駆ける価値を生み出す「みなと」)

環境未来都市北九州 <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000123814.pdf>

環境未来都市神戸

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/press/2011/09/20110929190501.html>

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/press/2011/09/sankou1.pdf>

医療産業都市神戸

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/iryo/>

グリーンアジア国際戦略総合特区(13.09.30)

<http://greenasia.jp/article/18>

アジア低炭素化センター(Green Innovation) <http://www.asiangreencamp.net/>

アジア環境都市サミット(11.10.12)

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000098187.pdf>

[http://www.jica.go.jp/topics/news/2013/20131101\\_02.html](http://www.jica.go.jp/topics/news/2013/20131101_02.html)

[https://mizumidori.jp/pdf/Report\\_AsianEnvironmentalCitiesSummit2011.pdf](https://mizumidori.jp/pdf/Report_AsianEnvironmentalCitiesSummit2011.pdf)

北九州の海外水ビジネス展開

<http://www.waterforum.jp/twj/wscj/docs/100927/3-6.pdf>

(ベトナム、カンボジア、中国、サウジアラビアなど)

アジア防災センター [http://www.adrc.asia/top\\_j.php](http://www.adrc.asia/top_j.php)

国連防災会議第3回(15.03.14-18) <http://www.bosai-sendai.jp/>

国際防災戦略 <http://www.adrc.asia/ISDR/index.html>

日本の ODA プロジェクト

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/gaiyou/odaproject/asia/index.html>

JICA プロジェクト <http://www.jica.go.jp/activities/index.html>

ADB GEF 黄砂対策プロジェクト [http://www.env.go.jp/air/dss/torikumi/adb\\_gef/](http://www.env.go.jp/air/dss/torikumi/adb_gef/)

アジアにおける GIS と衛星の活用

[http://www.jaxa.jp/press/2010/07/20100728\\_sac\\_adb.pdf](http://www.jaxa.jp/press/2010/07/20100728_sac_adb.pdf)

バンドン市・川崎市の低炭素都市形成支援

[http://www.city.kawasaki.jp/280/cmsfiles/contents/0000071/71743/ocg\\_bandung.pdf](http://www.city.kawasaki.jp/280/cmsfiles/contents/0000071/71743/ocg_bandung.pdf)

デリーの大気汚染 <http://newdelhi.usembassy.gov/airqualitydataemb.html>

アンビエント情報社会

<http://www.tuat.ac.jp/~silk-pro/pdf/FujitaLab.pdf>

[http://jpn.nec.com/techrep/journal/q12/n02/pdf/120214.pdf?fromPDF\\_J6502](http://jpn.nec.com/techrep/journal/q12/n02/pdf/120214.pdf?fromPDF_J6502)

サイバーセキュリティ

<http://www.nisc.go.jp/active/kihon/pdf/cs-senryaku-kakugikettei.pdf>

[http://www.chubu.meti.go.jp/technology\\_jyoho/download/20140912/20140912jaist.pdf](http://www.chubu.meti.go.jp/technology_jyoho/download/20140912/20140912jaist.pdf)

地域防災

[http://www.bousai.go.jp/kokusai/kyoryoku/kyouryoku\\_asia.html](http://www.bousai.go.jp/kokusai/kyoryoku/kyouryoku_asia.html)

[http://www.adrc.asia/top\\_j.php](http://www.adrc.asia/top_j.php)

地域包括ケア

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/kaigo\\_koureisha/chiiki-houkatsu/](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/)

[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/kaigo\\_koureisha/chiiki-houkatsu/dl/link1-4.pdf](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/dl/link1-4.pdf)

<http://www.kokushinkyo.or.jp/tabid/110/Default.aspx>

- ④ 内外の宣教運動の位置づけ：WEA、WCC、CCCOWE、ローザンヌ運動などにおける未来 2020/2030 目標、日本宣教 150 周年を契機とした 200 周年目標を把握する。
- ・戦後 70 年(2015)：阪神大震災 20 周年(15.01.17)、地下鉄サリン事件 20 周年(15.03.20)、サイゴン陥落 40 周年(15.04.30)、日サウジアラビア外交関係樹立 60 周年(15.06.07)、日韓国交正常化 50 周年(15.06.22)、戦後 70 年(15.08.15)、日露戦争終結 110 周年(15.09.05)、プラザ合意 30 周年(15.09.22)、日ブラジル外交

関係樹立 120 周年(15.11.05)など

・戦後 70 年(2016): 日シンガポール外交関係樹立 50 周年(16.04.26)、フィリピン国交正常化 60 周年(16.07.23)、日ベルギー修好 150 周年(16.08.01)、日伊外交関係樹立 150 周年(16.08.25)など

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/culture/koryu/kuni/jiqyo/topics\\_2.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/culture/koryu/kuni/jiqyo/topics_2.html)

[http://www.kantei.go.jp/jp/97\\_abe/discourse/20150814danwa.html](http://www.kantei.go.jp/jp/97_abe/discourse/20150814danwa.html)

<http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokusaibunka/koryunen/>

・東日本大震災 3.11 から 5 年(16.03.11) : 甲状腺癌発生増加

<http://www.kunaicho.go.jp/about/gokomu/odemashi/saigai.html>

[https://www.komei.or.jp/news/detail/20160110\\_18918](https://www.komei.or.jp/news/detail/20160110_18918) (公明党心の復興)

・宗教改革 500 周年(2017.10.31)

<http://www.luther-in-thuringen.com/en/the-luther-decade.html>

<http://lutheranreformation.org/>

<http://www.jelc.or.jp/archive/fromCtoC.html>

(カトリックとプロテスタントの協力 From Conflict to Communion)

標準訳聖書(日本聖書協会)

<http://www.bible.or.jp/know/know31.html>

ヴォルテール Voltaire 著作「寛容論」(1562, 1762 の事件)

<http://www.tuins.ac.jp/library/pdf/2011kokusai-PDF/2011-01fukushimakiy>

ブローデル Fernand Braudel 著作「地中海世界」(1942)

[http://www.postalmuseum.jp/publication/research/docs/research\\_05\\_01.pdf](http://www.postalmuseum.jp/publication/research/docs/research_05_01.pdf)

#### ⑤ 次世代研究

サントリー不易流行研究所 Research Institute on Continuity and Change in Life (1989)、サントリー次世代研究所(2005~2008)

<http://www.suntory.co.jp/culture-sports/jisedai/>

不易流行 Immutable epidemic: いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと。また、新味を求めて変化を重ねていく流行性こそが不易の本質であること。蕉風俳諧しよう  
<http://www.bible.or.jp/know/know31.html> ふうはいかいの理念の一つ。「不易」はいつまでも変わらないこと。「流行」は時代々々に応じて変化すること。

#### ⑥ Made in NIPPON(技術立国 Technology Intensive Nation)

<http://www.madeinnippon.co.nz/>

<http://www.odelic.co.jp/products/habitation/madeinnippon/>

進化版九谷焼(石川県加賀市 1655); 久谷塾(2009)

<http://www.wazahonpo.jp/SHOP/56776/56777/list.html>

<http://www.kutanijuku.com/work/>

溜息 3 秒(大阪 ゼロ精工)

<http://www.zero-seiko.com/>

<http://zerolabo.jp/product/ze205/inex.html>

真空チタンカップ(燕三条)

<http://medianow.jp/interior-zakka/lifeitem/susgallery/>

南部鉄器カラーポット(岩手県 2007)

<https://www.blwisdom.com/lifeculture/interview/innovators/item/9580.html>

<http://www.uminokanatani.com/>

⑦ Google Trends

<https://www.google.co.jp/trends/>

<https://www.google.co.jp/trends/explore#q=Japan>

⑧ 2016 年企画

a. 伊勢志摩サミット(16.06.26-27) G7 主要国首脳会議

[http://www.kantei.go.jp/jp/headline/iseshima\\_summit2016.html](http://www.kantei.go.jp/jp/headline/iseshima_summit2016.html)

<http://www.pref.mie.lg.jp/miesummit/>

・国際メディアセンターIMC

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/summit/f\\_kyoto08/press5.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/summit/f_kyoto08/press5.html)

・式年遷宮と世界遺産非選定

<http://matome.naver.jp/odai/2143388471915437701>

b. 世界華福中心 CCCOWE 9(16.08.22-26 台平)

<http://www.cccowe.org/>

・異象 2020 全球論壇

<https://www.facebook.com/events/465388386897854/>

c. Rio2016(16.08.05-21 Rio de Janeiro)

<http://www.rio2016.com/en/olympic-games>

<http://www.rio2016.com/en>

・パラリンピックと技術立国

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/27/04/attach/1356673.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/27/04/attach/1356673.htm)

[http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/olyparatf/1kai/1\\_olympicparalympic\\_taskforce\\_shiryou\\_1-1.pdf](http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/olyparatf/1kai/1_olympicparalympic_taskforce_shiryou_1-1.pdf)

・サイバーセキュリティー立国

[http://blog.goo.ne.jp/imssr\\_media\\_2015/e/23a3f2a8d2339f8e236e30559e77b876](http://blog.goo.ne.jp/imssr_media_2015/e/23a3f2a8d2339f8e236e30559e77b876)

・オリンピックと事前合宿

<http://www.joc.or.jp/news/detail.html?id=6312>

<http://www.minpo.jp/news/detail/2015112426914>

<http://www.clair.or.jp/j/forum/forum/articles/index-300.html>

- ・ カメルーンと中津江村(2002)

<http://www.ecpr.or.jp/pdf/ecpr30/25-27.pdf>

- ・ ジャマイカと鳥取県

<http://www.pref.tottori.lg.jp/item/1005373.htm>

d. 主要イベント

<https://www.ewarrant.co.jp/posts/kiwameru/2016%E5%B9%B4%E3%81%AE12%E3%81%AE%E4%B8%BB%E8%A6%81%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88%E3%82%92%E5%85%88%E8%AA%AD%E3%81%BF%EF%BC%81>

e. その他

⑨ 2020 年目標 :

- ・ 生物多様性 <https://www.env.go.jp/press/files/jp/20766.pdf>

- ・ 地球温暖化防止

[http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/sangyougijutsu/pdf/001\\_05\\_00.pdf](http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/sangyougijutsu/pdf/001_05_00.pdf)

- ・ 平和宣言と核兵器廃絶 <http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/>

- ・ 東京 2020 <http://tokyo2020.jp/jp/>

- ・ 水素社会 <http://jimin.ncss.nifty.com/pdf/news/policy/>

- ・ 改革 2020

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/wg/kaikaku/dai1/siryou1.pdf>

⑩ 2030 年目標 ;

- ・ Global Trend 2030(Alternative Worlds)

<http://www.mod.go.jp/msdf/navcol/SSG/topics-column/016.html>

- ・ 2030 あなたの家族 <http://www.nhk.or.jp/dsp/2030/>

- ・ 2030 家族のカタチ <http://www.nhk.or.jp/2030-family/>

- ・ 日経 2020 年に向け企業は変わるか

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASFK22009\\_S4A720C1000000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASFK22009_S4A720C1000000/)

- ・ 持続可能な開発のためのアジェンダ 2030(SDGs)

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/gic/page3\\_001387.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/gic/page3_001387.html)

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000101402.pdf>

[http://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/) (SDGs)

[http://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/intl/un/UNSG's\\_Synthesis\\_Report\\_JP\\_IGES\\_translated\\_final.html](http://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/intl/un/UNSG's_Synthesis_Report_JP_IGES_translated_final.html) (2030 年、尊厳への道 : 貧困を終わらせ、全ての人々の生活を変革し、地球を守る)

<http://www.undp.org/content/tokyo/ja/home/sdg/post-2015-development-agenda.html>

<http://www.env.go.jp/earth/sdgs/index.html>

<地球温暖化>

- ・ COP21(気候変動枠組み条約第 21 回締結国会議)

<http://www.cop21.gouv.fr/en/>

[http://www.jccca.org/trend\\_world/conference\\_report/cop21/](http://www.jccca.org/trend_world/conference_report/cop21/)

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/ch/page18\\_000435.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/ch/page18_000435.html)

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/insight/pl151218.pdf>

<http://www.bnet.jp/casa/katudou/letter/qt84/87.pdf> (COP21 と人類の未来)

- ・ MDGs から SDGs へ 日本企業の CSR はこう変わる

<http://andomitsunobu.net/?p=11005>

[http://jasid24.hus.osaka-u.ac.jp/docs/session16\\_Thematic\\_Session\\_Post-MDGs\\_New\\_Issues\\_and\\_Development.pdf](http://jasid24.hus.osaka-u.ac.jp/docs/session16_Thematic_Session_Post-MDGs_New_Issues_and_Development.pdf)

<http://www.jica.go.jp/about/report/2015/ku57pq00001qc1md-att/23.pdf>

- ・ PM2.5

<http://bylines.news.yahoo.co.jp/dandoyasuharu/20151213-00052402/>

<http://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2015/12/post-4261.php>

<http://aqicn.org/city/delhi/punjabi-bagh/jp/>

<http://www.cnn.co.jp/world/35047655.html>

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2015C311>

・ PM2.5 のデリーや北京で、持続可能な社会変革を推進することを Concept に、それを実現するための Framework を創成することが Mission として求められている。

**アジア低炭素社会**に向けて

<http://2050.nies.go.jp/sympo/110222/file/Report/J.pdf>

[http://2050.nies.go.jp/s6/index\\_j.html](http://2050.nies.go.jp/s6/index_j.html) (2050 目標)

[http://www.jser.gr.jp/journal/journal\\_pdf/2011/journal201109\\_1.pdf](http://www.jser.gr.jp/journal/journal_pdf/2011/journal201109_1.pdf)

<http://lowcarbon-asia.org/>

<http://www.env.go.jp/earth/coop/lowcarbon-asia/>

<http://www.asiangreencamp.net/>

<http://www.iges.or.jp/jp/climate-energy/alcs/index.html>

<http://www.mizuho-ir.co.jp/case/research/environment/02.html>

- ・ 東アジア低炭素共同体構想

[http://r-cube.ritsumei.ac.jp/bitstream/10367/5321/1/PS21\\_3zhou.pdf](http://r-cube.ritsumei.ac.jp/bitstream/10367/5321/1/PS21_3zhou.pdf)

<http://lcs-rnet.org/jp/>

- ・ 東アジアサミット(15.12.14 KL)



<http://www.ndl.go.jp/jp/diet/publication/issue/0525.pdf>

### 3. Re-VISION へのアプローチ

#### 1) 日本人の宗教感

CSM <http://newsphere.jp/national/20150922-1/>

一神教のキリスト教、ユダヤ教、イスラム教の信者が持つような「震災は神の裁きなのか」という問いではなく、「震災をどう受け止めるべきなのか、震災はどう自分の内面のためにあるのか」という問いを、伝統的な宗教観をもつ日本人は抱きがちになるのではないか

#### 2) 東日本大震災 3.11 を経て日本の復興再生をめざし、東京 2020 を経て、未来 2030 を展望する「社会変革を支える包括的な宣教協力」が求められている。世界における社会変革や技術変革の進展が先行する中、Religion as secondary により多文化共生社会における共存・協働によりそれを支え、累積課題と未来課題に対する社会貢献につながること、それを担う次世代イノベータを育成することが求められている。神に立ち帰ることにより主に活かされるライフワークを歩み、公私にわたり内なるキリストのめぐみをあらわし続けることにより、社会貢献を支え、未来に向けたアイデアを示し、持続可能な開発のための教育を普及させることが期待されている。

#### 3) 伊勢志摩サミット 2016/第 42 回先進国首脳会議(16.05.26-27)

伊勢志摩サミットから東京オリンピックヘテロ対策

<http://www.sankei.com/affairs/news/151115/afr1511150004-n1.html>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/politics/list/201511/CK2015111502000125.html>

#### 4) プロジェクト「ディアスポラ宣教協力の内外連携」と「ビジネス宣教協力の次世代構想」は、戦後 70 周年(2015)、JCE6 の 1 年前の JEA 関西宣教フォーラム in 関西(2015)でキックオフされ、国内展開は「ANRC オープンフォーラム」(16.02.13 東京 OCC)、アジア展開は「アジア宣教フォーラム」第 4 回(16.02.12-13 東京 OCC)を通して JCE6 の半年前に構想が具現化される。JCE6 では 1 年に亘る構想の実現をふまえ JCE7(2023)への目標が精緻化される。即ち、戦後 70 年(2015)から未来 2020/2030 に向けた次世代構想として展開される。今次テーマの“Re-VISION”は、DESD(2005~14)+GAP(2015~2020)と並行推進されてきたビジネス宣教協力(BAM, GDN(Global Diaspora Network)を支えるディアスポラ宣教協力(GDN, Global Diaspora Network)の予実績をあらわすものであり、ローザンヌ運動における BAM の予実績とも整合するものである。

4. 社会的市場の進化と社会的責任の変革から求められる要請 Requirement with Social Market Evolution and Renewal of CSR を見つめ直し、**Re-VISION の成果目標を精緻化し、各プロジェクトや分科会などが整合し、包括的なインパクトを導き出したい**。世の中(国際社会、地域社会)への包括的インパクト
- 1) 社会責任・社会貢献(Corporate Social Responsibility, Community and Social Responsibility)の広報外交：プロジェクト単位のミニマムインパクト  
当 PT 案：**未来 2020/2030/2050 をめざし、多文化共生社会における共存・協働により、社会変革・社会貢献を担う次世代グローバル人材・交流型イノベータを支える宣教協力**
  - 2) 時間軸展開：過去から現在、そして未来へ  
当 PT 案：2020(東京 2020、他)、2030(MDGs+SDGs、他)、2050(地球環境問題、他)  
[http://www.toshiba.co.jp/env/jp/vision/vision2050\\_2\\_j.htm](http://www.toshiba.co.jp/env/jp/vision/vision2050_2_j.htm)
  - 3) 地域展開：日本からアジア、そして世界へ  
当 PT 案：**アジアの低炭素社会を支える宣教協力**
  - 4) 領域展開：関連分野へのネットワーク展開  
当 PT 案：**交流型イノベータ、アブローダーズ Abroaders**
  - 5) 日本の課題対応：再生可能エネルギーと原子力防災、未来都市構想(各地方都市における地方創生を通じた未来構想)  
当 PT 案：**アンビエント情報社会、環境未来都市構想における広報外交を通じた宣教協力ネットワークの変革**
  - 6) 世界やアジアの課題対応：国連プロジェクト〔2030 アジェンダ(MDGs+SDGs)、COP21 と低炭素社会〕など  
当 PT 案：**2030(MDGs+SDGs)対応、Creation Care〔地域防災+地域包括ケア(医療、看護、介護、こころのケア)、地球温暖化、生物多様性、再生可能エネルギー〕を担う次世代グローバル人材・交流型イノベータを支える宣教協力**
  - 7) その他

以上